

会山行 No.2393

## 奥秩父：乾徳山

- ◆日程 2022年11月19日（土）
- ◆メンバー L：GT、SD、ST、NO
- ◆天候 快晴

山頂付近はマルチピッチルートが複数あるという200名山の乾徳山へ日帰り山行を企画した。8時20分に塩山駅に集合。西沢渓谷方面と大菩薩嶺方面のバス停はいずれも長蛇の列。4人パーティーだったのでタクシーを利用して登山口へ向かった。20分程で登山口に到着、駐車場はすでに満車の様子。

道満山ルートは明瞭で歩きやすく、車道を横断しながら尾根道を進んでいく。扇平は樹木が途切れて草原が広がり、富士山をはじめ山々が一望できる絶景スポット。腰を下ろして鎖場前の休憩をとる。

扇平を過ぎるとほどなく岩稜エリアとなり、鎖や梯子が現れる。ところどころスッパリと切れて一気に高度感が出る。鎖場を3箇所ほど過ぎると山頂手前の平らになったエリアからクライミング中の複数パーティーを発見。そう、今回の山行は乾徳山のマルチピッチルートである旗立岩の視察を目的としていたのだった。登山道から懸垂下降2ピッチでとりつきに到着し、3～4ピッチという旗立岩ルートは本チャン未体験の私にとっては相当レベルが高そうに見えた。旗立岩以外にも山頂手前からトラバースして入り1ピッチで山頂というルートにとりついているパーティーもいた。しばし彼らの登攀に魅了され感銘を受けたあと、再び山頂を目指して足をすすめる。山頂手前の最後の鎖場「鳳岩」は石鎚山の鎖場を思い出させた。鳳岩を登り終えるとそこは山頂。狭い山頂は大賑わいだ。写真を撮ったら少し下った絶景の岩場で休憩をとる。

下山は周回ルートを選んだが、ザレ場が少し歩きづらかった。大半の人は山頂をピストンするのだろう。滑りやすいザレ場と眠たくなるトラバースを超え、4時過ぎにバス停へ到着。

今回は初めて山行計画を企画し、リーダーを務めさせていただいた。今回は会長、CLに参加いただいたので安心して臨めたが、事前準備や当日のペース配分など配慮不足も痛感した。同時に達成感も大きかったので、今後定期的に企画提案をしてリーダーとしての経験も深めていきたい。

（記：GT）

CT：乾徳山登山口 8:55 - 扇平 11:41 - 乾徳山 12:38 - 高原ヒュッテ  
- 乾徳山登山口 12:02

